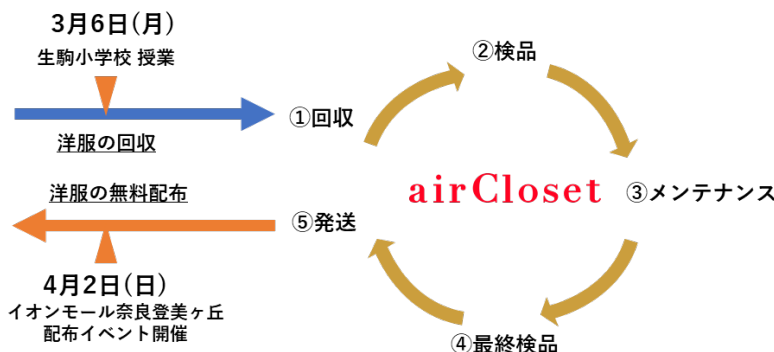




## 全国初！(株)エアークローゼットと連携した取組を実施 サステナビリティの授業とともに、衣類循環を体験するイベントを開催



本市は、株式会社エアークローゼット(本社:東京都港区、代表取締役社長兼 CEO 天沼 聡)と連携し、循環型社会の実現を目指した取組を以下の通り実施します。

- (1) 3月6日(月)、生駒市立生駒小学校6年生に(株)エアークローゼットの取締役副社長が洋服を取り巻く環境問題をテーマにした授業を実施します。その際、家庭で不用になった洋服を児童が持参し、回収します。
- (2) 回収した洋服は、(株)エアークローゼットで検品、メンテナンスをします。
- (3) 4月2日(日)、洋服をイオンモール奈良登美ヶ丘ならとみコートでの衣類循環体験イベントで配布します。配布ブース以外にも、循環型社会を啓発するポスターの掲示等、SDGsについて学ぶことができます。

子どもたちにSDGs17のゴールの中の#12「つくる責任、つかう責任」を伝えながら、衣類循環体験イベントを通じて多くの方に循環型社会を体感してもらいます。なお、今回の取組は公民連携を推進する協創対話窓口を通じて実現したものです。

### ■ 生駒小学校の出前授業

- 1 日時 3月6日(月) 8:55~10:30
- 2 内容 普段から私たちが着ている洋服をきっかけに、衣類を取り巻く環境問題などを紹介しながら、持続可能な消費のあり方について考えるワークショップ等を実施します。

※当日取材を希望される場合は、駐車場の準備がありますので3月2日(木)までに教育指導課教育政策室へご連絡ください。

### ■ 株式会社エアークローゼット

女性向けの月額制ファッションレンタル『airCloset(エアークローゼット)』をメインとする洋服のサブスクリプションサービスを展開。2022年7月に循環型サブスクとして初めて東証に上場。創業当初よりサステナビリティ・循環型のサイクルを意味する「サーキュラーファッション」を志す。2022年12月には「第4回 日本サービス大賞」で内閣総理大臣賞を受賞

### ■ 協創対話窓口

本市は令和2年3月に公民連携の提案窓口「生駒市協創対話窓口」を設置。民間主体と行政が対話による相互理解を進め、アイデアを出し合い、強みを掛け合わせることで、地域課題の解決や新たな価値を協創によって実現することを目指します。

この件に関する報道関係からのお問合せ ☎0743-74-1111

全体概要…SDGs推進課(課長 金子、内線 2111)、授業内容…教育政策室(室長 日高、内線 2721)